

おかちまち たいとう

台東区立御徒町台東中学校 学校だより 第12号

令和5年3月17日(金)

校長 福沢 俊之

TEL 03(3831)3787



学校ホームページ

<http://www.taitocity.net/okachimachitaitou-jhs/>

↑更新中

学びのキャンパス

校長 福沢 俊之

先日13日は、今年度最後の生徒朝礼がありました。その中で、3学年を代表して学年委員長の新出みのりさんから「3年間、思い通りにならないことも多かったが、卒業式には大きな返事で堂々と、感謝の気持ちをもって臨む。」という気持ちのこもった言葉をもらいました。3年生ではありながら、中学校初めての宿泊行事「修学旅行」、同じく「合唱コンクール」。「最初で最後の……」となっていました。それでも最後の年に経験してもらえてよかったと思っています。

この3年間で、校内での教育活動を概ねコロナ禍前に戻すことができました。残っているのは、「地域との関わり」です。2年生で実施していた職業体験学習、1年生で実施していた「伝統工芸体験」、そして地域で行われている様々な行事へのボランティアとしての参加です。こうした活動を続けてきたからこそ、本校生徒のあいさつや礼儀作法、身だしなみ、思いやりの心などが育まれてきたのだと考えています。来年度にはぜひ、地域から学ぶ、地域の中で育つ活動を行っていききたいと思っています。

先月、17日に1年生の校外学習があり、私も同行しました。東京都美術館で、都内小中学校の書道、美術、技術家庭の優れた作品を展示している展覧会(都展)、そして同じ場所で開催している台東区の同様の展覧会(区展)を見学しました。台東区外の学校は、その区にある別な場所で区展を開催しますが、台東区の小中学校は東京都美術館と一緒に開催するので、両方を見学することができるのです。

展覧会見学後には班ごとに国立科学博物館を見学しました。台東区外の学校に勤めているとき私も、校外学習として電車で三十分以上かけて国立科学博物館に何度も来ました。地下二階の展示に「ヒトの成長パターン」というコーナーがあります。ヒトの成長は、他の動物と違って、体より脳の発達を優先しているとのことです。小学生の頃に脳はほぼ成人の大きさに近くなりますが、体はまだ小さく力もありません。この児童期に小さくてかわいい子どもでいながら学習に専念させる、そうすれば、食料を浪費せず大人も優しく教えてくれるため、効率的に脳の発達を促せるようです。こうした「脳優先」の発達は、人類が約200万年をかけて獲得した適応戦略の結果であり、他の動物にとってもっとも危険な武器であるヒトの「脳」を有効に働かせるための周到な準備だということです。私自身にとっても大変興味深く、勉強になる内容でした。

今月3日には、2年生の校外学習の区内巡りがありました。私が上野公園の噴水の前にいたとき、ある班の生徒と出会いました。「旧岩崎邸に行ってきました。」というので、「どうだった?」と聞くと、「きれいな彫刻してある柱があって素晴らしかった。」「庭がきれいだった。」と教えてくれました。それを聞いてすぐに私も、旧岩崎邸に行き、歴史を感じさせる洋館と彫刻の施してある重要文化財の柱、きれいな庭も見学してきました。また、学校に戻って学年主任の鳥谷先生から、下町風俗資料館でも多くの生徒が展示物を熱心に見学していた、という話を聞きました。

このように台東区には、多くの博物館や美術館などの文化施設があります。数多くの国宝が展示されている国立博物館、建物が世界遺産にも指定されている西洋美術館など、世界に誇れる施設が私たちの学校から徒歩圏内にあり、みなさんは本当に素晴らしい環境の中で学んでいると思います。ただ、どんなに素晴らしい環境が身近にあったとしても、学ぶ人たちがそれを素晴らしいと感じていなければその価値を活かしたことになりません。美しいものを美しいと感じる、文化的な価値のあるものを見て素晴らしいと感じることが大切であり、それが心の豊かさであると思います。だからこそ、その素晴らしさを伝え聞いた人も心を動かされる、そうして文化は継承されていくのだと思います。

台東区ではまち全体を人が成長するための環境としてとらえ「学びのキャンパス」と表現しています。文化財や文化施設、そして人と人との関わりの中で、これからも本校生徒が育っていけるよう、地域の学校としての役割を果たしていきたいと考えています。

体育優良生徒 体育優良生徒は、学業及び人物共に優秀で体育的行事や体育に関わる学習、特別活動等に優れた成果をあげた生徒におくられます。

(3-1) (3-4)

産業教育振興会優良生徒 産業教育振興会奨励賞は、学業及び人物共に優秀で産業教育・情報教育に関わる学習、特別活動やボランティア活動等に優れた成果をあげた生徒におくられます。

(3-2) (3-4)

令和4年度 教育活動・保護者アンケート 集計結果

	肯定的回答割合
1 生活面について ※お宅のお子さんについてお答えください	
① お子さんは楽しく充実した生活を送っている。	89%
② お子さんは挨拶がよくできる。	90%
③ お子さんは先生方を信頼して接している。	88%
④ お子さんは整った身だしなみができている。	89%
⑤ お子さんは正しい言葉遣いができている。	85%
⑥ お子さんは時間を守り、規則正しい生活をしている。	76%
2 学習面について ※お宅のお子さんについてお答えください	
① お子さんは家庭学習(宿題・予習・復習)の習慣ができている。	63%
② お子さんは基礎的・基本的学習内容が身につけている。	69%
③ お子さんは自主的・積極的に授業に取り組んでいる。	75%
④ お子さんの授業態度や忘れ物・提出物の状況について把握している。	74%
3 学校の教育活動について ※全体の傾向についてお答えください。	
① 各教科では、わかりやすく丁寧な授業が行われている。	83%
② 体育の授業や学校行事などで、生徒の体力向上に取り組んでいる。	86%
③ 学校では規律ある落ちついた生活が送られている。	95%
④ 学校では生徒の自主性や内面を育てる生活指導が行われている。	86%
⑤ 学校行事は充実しており、生徒は生き生きと参加している。	84%
⑥ 学校ではいじめ・からかい等に迅速・適切に対応している。	87%
⑦ 学校では道徳教育が適切に行われ、生徒の道徳性が育っている。	90%
⑧ 各学級では規律ある学級経営・集団育成がなされている。	95%
⑨ 学校は学校公開日等、積極的に教育活動を保護者・地域に開いている。	97%
⑩ 学校は保護者・地域と連携して生徒を育てている。	90%
⑪ 学校は「学校だより」・ホームページなどで学校の様子を伝えている。	93%
⑫ 学校は学習・生活にふさわしい、清潔で整った環境である。	93%
⑬ 部活動は活発に運営され、生徒は充実した活動を行っている。	85%
4 その他	
① 学校からの通知・プリント類はきちんと家庭に届いている。	83%
② 家庭ではSNS等の使用ルールを守るよう指導している。	90%
③ 学校は事故やケガに迅速・適切に対応している。	95%
④ 教職員は教育に携わる者にふさわしい服装・言動・人権意識をもって教育活動に取り組んでいる。	91%

※提出率 1年:75.3% 2年:69.9% 3年:80.0% 総計:75.1%

※「肯定的回答割合」とは、問いに対して、「そう思う」「ややそう思う」という回答を合わせたものです。
ご協力ありがとうございました。これからの学校経営に生かして参ります。